

## 「フレンドリーデー in 坂本龍馬記念館」開催要項

### 1. 趣旨

障害の有無にかかわらず、誰もが安心して楽しめる博物館であることは、公立博物館として求められる姿であり、全国の博物館・美術館等でも「ユニバーサルミュージアム」へ向けた取り組みが始まっています。

感覚に困難を抱える方やその家族のために、静かで落ち着いた環境を提供する取り組みである「センサリーフレンドリー」は、2010年ころに欧米で始まり、2017年には日本国内にも導入されました。高知県内でも2022年に高知県立足摺海洋館「SATOUMI」で「フレンドリーデー」が実施されるなど、確実に広がりを見せています。

そこで、当館では、行政(高知県)、研究機関(高知大学など)、関連団体(高知県自閉症協会など)と連携し、博物館指定施設としてどのような取り組みが有効であるか、その事例を提示する取り組みを行います。あわせて「フレンドリーデー」を広く訴求させることで、「センサリーフレンドリー」に対する社会の認知・理解を深めるとともに、さまざまな感覚の特性を理解し配慮することができる新しい仕様としての位置づけを目指します。

### 2. 開催日

令和6年12月21日(土)

### 3. 会場

高知県立坂本龍馬記念館

〒781-0262 高知市浦戸城山 830 番地

### 4. 事業

#### ○センサリーマップの配布

感覚が過敏な方にも安心して過ごしていただけるよう、光や音などの感覚情報を示した館内マップを作成・配布します。

館内数ヶ所には「シェイクハンド龍馬像」のシルエットも配置して、来館者にはワークシート片手にこれらを探しながら館内を巡覧していただきます。

#### ○フレンドリー上映会の開催

新館1階ホールにて光や音を控えめに調整し、感覚過敏の方にも安心して観覧いただける環境で当館の解説動画や紙芝居動画を上映します。それぞれ同一の動画(上映時間は10~15分)を計4回上映します。

〈前半〉

10 時～ 学芸員による解説動画

12 時～ 紙芝居

〈後半〉

14 時～ 学芸員による解説動画

16 時～ 紙芝居

上映時間以外はホールを休憩スペースなどとしてご利用いただけるように開放します。

○資料に触れるコーナーの設置

展示資料は通常ケース越しにしか見ることはできませんが、書簡などの複製資料を実際に手に取っていただくことで、大きさや重さを具体的に実感していただくコーナーを設置します。

〈前半〉 11 時～

〈後半〉 15 時～

○かくれ龍馬を探そう

本館に「シェイクハンド龍馬像」のシルエットが隠れています。館内を探していただき、参加者の方には参加賞をお渡しします。

5. 主催・後援

主催：高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)

特別協力：高知大学医学部、高知県子ども・福祉政策部 障害福祉課

後援：高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、

共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、RKC 高知放送、KUTV テレビ高知、

KSS 高知さんさんテレビ、NHK 高知放送局、エフエム高知、高知県教育委員会、

高知市教育委員会